令　和　6　年　度　事　業　報　告　書

法人の名称　　ＮＰＯ法人　市民の図書館・ふじさわ

1　事業の総括

令和6年度は、図書館運営業務の受託開始から14年目、3館受託としては5年目の年であったが、5年間に及んだコロナによる利用制限がほぼなくなった中、利用者が図書館に、今、求めていることはなにかに立ち返ることとした。

辻堂市民図書館では、藤沢浮世絵館と連携し秋の読書週間の講演会を実施するなど、今後も協力を継続していく予定である。湘南大庭市民図書館は藤沢市文書館や湘南大庭市民センター等と、南市民図書館ではODAKYU 湘南 GATEや藤沢市の各部署等との連携があり、各館の特長をより伸ばすことを意識して事業実施に努めた。

その結果、受託業務の習熟度と個々の職員の力量向上、全体としての組織力アップが順調に進み、「利用者一人一人がそれぞれの目的に応じて安心して利用できるからこその公共図書館」という評価もより浸透させることが出来た。

利用の数的比較では、現在地に移転以来、利用増を続けてきていた南市民図書館に於いても貸出数はわずかではあるが減少に転じる等、全体では漸減の流れが続いている。それに対し予約数は南市民図書館と市民図書室では大幅増となり、全体では10万件以上の増で、その処理への職員の負担は増している。また、おはなし会や映画会といった定例の催しへの参加者数は3館ともに増加が見られた。

運営上の課題・問題点としては、数年来の課題でもある図書館内における迷惑行為に対する危機管理対応があげられる。また一方で、人件費等の見直しの要求を行い結果的として市の理解も一定に得られることとなった。

不安定な社会状況下において、安定した事業受託を継続するためには様々な課題と向き合いつつ、よりよい図書館サービスの模索検討を継続する必要があると考える。

2　事業内容

特定非営利活動に係る事業

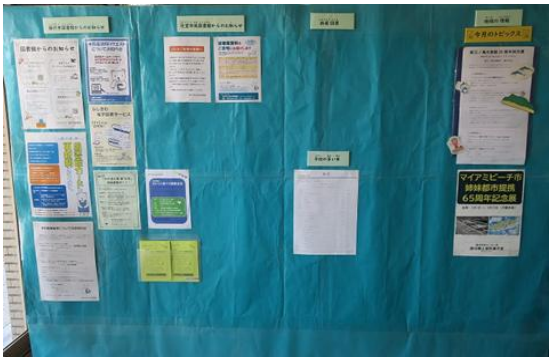
（1）　図書館運営事業

・チーム活動

辻堂市民図書館			
名称	児童・ＹＡチーム	構成人数	10名
活動目的	児童・ＹＡ世代が本に興味を持てるような企画・展示を行い、ＹＡコーナーの利用向上を図る。		
活動内容	・企画 児童「図書館クイズ」の掲示（月1回） ＹＡ「Let`s百人一首」神奈川県立藤沢西高校かるた部に協力いただき実施 ・詩の展示（児童こどものへや月１回） ・テーマ展示 児童「海・陸・山・川」 ＹＡ「ページを開けば世界が広がる」など８回実施 		

名称	地域密着サービスチーム	構成人数	11名
活動目的	地域情報の収集、発信を通して、地域に根ざした親しみやすい図書館の実現を図る。		
活動内容	・地域コーナーで地域の施設や歴史・生活情報などを紹介 「夏だ！スポーツだ！」（パリ五輪に合わせた神奈川県ゆかりの選手の紹介等） 「ご存知ですか？市民文庫」「藤沢に伝わる古文書」「備えよう！地域の防災」 ・近隣のイベント情報紹介 エントランスに「今月のトピックス」として毎月話題を取り上げる ・新聞記事のファイリング 藤沢市に関連する記事を保存 		

名称	文化交流チーム	構成人数	11名
活動目的	子どもから大人までが、図書館行事を通じて、さまざまな体験をし、交流できるよう努める。また展示を通じていろいろな国の文化も紹介する。		
活動内容	・企画 「辻堂寄席」・「おりがみ教室（ひなまつりリースを作ろう）」の企画・開催 ・テーマ展示 「藤沢市姉妹友好都市　カナダ　オンタリオ州　ウィンザー市」 「辻堂寄席」「おりがみの世界」 		

名称	アクセシビリティチーム	構成人数	10名
活動目的	すべての人にとってわかりやすく、誰もが利用しやすい図書館を目指し活動する。		
活動内容	・館内のサイン・掲示物等改善を行うべき箇所を検討改善 エントランスの掲示板リニューアル 閲覧席座席券のカード入れの改善 		

湘南大庭市民図書館			
名称	アクセシビリティデザインチーム	構成人数	10名
活動目的	誰もがわかりやすく、利用しやすい図書館・心地よい空間をﾃﾞｻﾞｲﾝする。		
活動内容	・館内書架資料案内図の表示の訂正、こどものへや、ＹＡコーナー、一般書架各棚の各書架のサイン及び小見出しの追加作成とリニューアルをした。 ・ブックポストの表示のリニュ-アル、駐輪場、通用門入り口、図書館回りの樹木プレートなど外回りの表示の作成をした。 ・ＹＡコーナーの「コミック」の表示を「マンガ」と統一し変更した。 ・「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」の理念に基づき、視覚的にも理解しやすく、誰もがわかりやすい館内（館外）サインの作成に努めた。 		

名称	地域連携チーム	構成人数	8名
活動目的	大庭地区の地域の図書館として、図書館の情報収集発信力をアピールするとともに地域との連携を深めていくことを考える。		
活動内容	・湘南大庭市民センター入口に設置している図書館からのお知らせコーナーにて、図書館のイベント・展示の紹介や図書館の利用案内等をＰＲした。 ・地域住民の方々に図書館を知ってもらう機会として「湘南大庭ふるさとまつり(10/26.27)」の展示部門に参加した。(R6年度展示名「図書館でマンガ沼」) ・リサイクルブックフェアの準備・実施 ①一般利用者向け12/8(日)　②湘南大庭地区高齢者施設向け 2/17(月) ・湘南大庭野鳥写真同好会の協力で「湘南周辺で見られる野鳥」展示を実施 ・開館25周年記念イベントで、記念品のブックカバー作成を担当した。 		

名称	地域展示チーム	構成人数	9名
活動目的	地域情報の収集と提供の充実を図るため、地域資料の書架の検討や地域情報の発信に努める。		
活動内容	・湘南大庭館でのエントランス展示や大庭公民館での講座に関連する資料（運慶に関するもの）を紹介した。 ・ノーベル賞発表の時期に「藤沢のすごい人」として、吉野彰さんの関連資料、受賞時の新聞記事、ノーベル賞に関する資料を紹介した。 ・「ミリョク発見！地域資料」として、藤沢・神奈川の資料を歴史、芸術、交通、などの項目ごとに、３期に渡り紹介した。かなり借りられていた。 ・地域連携チームと協力して、ブックリサイクルの準備と当日の運営を行った。 		

名称	児童・ＹＡ展示チーム	構成人数	9名
活動目的	児童や中高生が本に興味を持ち、かけがえのない一冊と出会えるように、様々なジャンルから本を選び展示紹介する。また、チーム活動を通して、担当者も図書館員としての幅を広げることも活動目的の一つとする。		
活動内容	・こどものへや入口丸テーブルでは、子どもの本に限らず幅広いテーマでの展示を行った。毎年恒例の12月展示「ものがたりのおくりもの」の他、「今世界で起きていること」など時事に即した展示も行った。 ・「初めての貸し出し」では、貸出回数ゼロ回の本が何度も貸出され、埋もれている本にうまく焦点を当てた企画となった。 ・ＹＡコーナーでは、人気の展示シリーズである「あのころ世界は…」では、平安時代を特集し好評を得た。 ・各担当者は、自分の担当展示について利用者から反応がある度、本と利用者を結びつけるという図書館の役割を担う実感を得ることができた。 		

名称	一般展示チーム	構成人数	10名
活動目的	普段は分野（分類）別に書架に並んでいる資料を、あるテーマにそった「展示」という形で集め紹介することで、多くの利用者の目に留まり手に取ってもらう機会に繋げることを目的とした。		
活動内容	・2025年4月29日に湘南大庭市民図書館は開館25年目を迎え、館をあげての記念行事に先駆けて、YAコーナーで展示を行った。25年前の2000年頃に流行った 事柄、小説などの図書や、音楽・映画などの視聴覚資料を紹介するだけでなく、 開館当時のポスターや記事などのゆかりの品々も並べ、棚5面を使った大きな展示となった。 ・前年度のチーム活動で行った「図書館員Ａの推しの本棚」展示の2回目にあたり、タイトルを「Ｘ」とリニューアルした。メンバー手作りのしおりサイズのＰＯＰを推しの本に挟んで面出しで紹介。前回と同様に、この展示は貸出がとても多く、前年度と今年度のＰＯＰ（図書）をすべて使用しても足りなくなるくらい盛況であった。 		

・行事の開催

① 講演会等

辻堂市民図書館			
場　所	実施日時	行事名	内　　容
児童コーナー	4月23日（火）～5月12日（日）	みんなでつくろう！！本の木	自分の好きな本、おすすめの本を書いて、こどものへやの本の木に貼って紹介。107枚
児童コーナー	4月23日（火）～5月12日（日）	ことばをあつめよう	ひらがな3文字の言葉（たべもの）を書いてこどものへやに設置したポストに投函。投函された言葉をテーマにした本を児童担当が選び紹介展示。60枚
2Fホール	7月25日(木)10:00～11:30	つじねこ理科クラブ～科学あそびと科学の本の紹介～	「光のふしぎ？光を分ける！虹を見よう！」をテーマに、実験や工作などの科学あそびと「光とかげ」をテーマに科学の本の紹介を行った。参加者6名
2Fホール	7月31日(水)10:00～11:00	つじねこクラブ　ブックトークの会「夏！本！コレクション-夏休みに読みたい本みつかるよ-」	「こわい本そろえました」「だれも知らない」の2つのテーマでブックトークを行った。参加者9名（子ども3名大人6名）
児童コーナー	8月6日（火）～9月1日（日）	本の玉手箱	夏休みのお楽しみ企画として、絵本を数冊、中身がわからないように包装し玉手箱として貸出しした。

場　所	実施日時	行事名	内　　容
2Fホール	8月24日（土）14:00～14:30 15:00～15:45	夏のおわりのおはなし会 たのし～いおはなし会（3歳～） こわ～いおはなし会（小学生～）	「たのし～い」おはなし会ではパネルシアターや手あそび等を楽しみ、「こわ～い」おはなし会では部屋を暗くし、こわい雰囲気の中素話をした。 参加者　子ども8名　大人6名 参加者　子ども11名 大人8名
児童コーナー	10月14日（月）10:00～12:00	鉄道模型であそぼう	鉄道模型を自分で運転して楽しんだ。鉄道に関するおはなし会も開催。参加者52名 おはなし会:子ども5名 大人5名
2Fホール	10月24日（木）13:30～16:00	読書週間行事 第20回図書館の朗読タイム	朗読グループ「渚の風」と共催による朗読会を行った。 参加者50名
2Fホール	10月26日（土）13:00～15:00	読書週間行事「辻堂寄席」	子どもから大人まで楽しめる行事として、落語・腹話術などを上演する「辻堂寄席」を開催した。参加者45名
2Fホール	11月3日(日)14:00～16:00	読書週間行事　講演会「江の島浮世絵のはじまりと歴史」	藤沢市藤澤浮世絵館の学芸員の方より、江の島浮世絵のはじまりと歴史や浮世絵を楽しむための極意を伺った。 参加者22名
辻堂海浜公園	11月3日(日)9:00～15:00	キッズディ　辻堂海浜公園	辻堂海浜公園の催しにおはなし会と紙工作のワークショップで参加。ワークショップでは新聞紙でかぶと、紙でっぽう、防災スリッパを作成。 参加者　子ども71名　大人59名
2Fホール	11月9日(土)14:00～15:00	つじねこクラブ　ブックトークの会　「冬！本！コレクション」	「おっこちた～」「ナゾときはすきですか？」2つのテーマでおもわず読みたくなる本を紹介 参加者　子ども2名　大人6名

場　所	実施日時	行事名	内　　容
2Fホール	11月20日(水)10:00～11:30	第11回いきいきシニアライフ講座「自分らしく生きるためのライフプランニング」	辻堂地域で高齢者のサポートをしているいきいきサポートセンターの社会福祉士の方から、これから先のライフプランについて考えてみよう、などの話を伺った。参加者　10名
2Fホール	11月23日(土) 14:00～15:30	Ｌｅｔ’ｓ百人一首	神奈川県立藤沢西高等学校かるた部の生徒さんと一緒に、百人一首を楽しみ世代間交流を行った。 参加者　15名
2Fホール	2月9日(日)13:30～15:25	バリアフリー上映会　「老後の資金がありません！」	藤沢市点字図書館、藤沢市誘導奉仕会サンウォーク、との協力事業。副音声、字幕付の映画会を企画・実施。 参加者　54名
2Fホール	2月11日(火)10:00～11:30	おりがみ教室「ひなまつりリースを作ろう」	子どもから高齢の方まで交流しながら、楽しみながらひなまつりのリースを作成した。 参加者　17名（子ども5名　大人12名）
2Fホール	3月8日(土)10:00～11:30	つじねこクラブ　ブックトークの会　「春！本！コレクション」	小学校3年生以上を対象に「コレクター」「出会いました」の2つのテーマで本を紹介。 参加者　子ども1名　大人6名
2Fホール	3月15日(土)14:00～15:30	にんぎょうげきのつどい	人形劇ピッコロによる公演「ともだちや」その他。 参加者　31名

湘南大庭市民図書館

場　所	実施日時	行事名	内　　容
エントランス	4月23日（火）～5月12日（日）	こどもの読書週間「みんなでつくろう！！本の木」	読んでおもしろかった本、だれかにおしえたいすてきな本、とにかく大好きな本をカードに書いて本の木に貼ってもらいました。113枚。
第1会議室	6月21日（金）13:30～15:00	食育講座 おいしく食べて健康生活	食生活の改善から、健康寿命を目指す方法を知ってもらう事を目的として、牛乳や乳製品が良質なたんぱく質とミネラルを含み、あらゆる世代の人々の健康にとって大切な食品であることを学びました。17名参加。 協力:一般財団法人日本乳業協会
第1会議室	7月20日（土）10:30～10:45	こわ～いなつのおはなし会	毎年夏休みに行ってます。暗いお部屋で、こわ～いおはなしを聞きました。（小学1年生から）子ども19名、大人5名の参加。
第1会議室・ 館内全域	7月23日（火）・24日（水） 両日とも13:00～15:30	夏休み　体験！　図書館員！	小学校4～6年生を対象に、図書館の仕事としてカウンターの貸出・返却や書架整理を体験し、図書館探検やクイズを通して本の探し方を知ってもらう機会にしました。各日8名ずつ参加。

場　所	実施日時	行事名	内　　容
第1会議室	8月3日（土）10:00～12:00	水と空気であそぼう♪	夏休み行事として、小学生を対象に実施しました。実験と簡単な工作、ブックトークを行いました。12名の参加。
第1会議室	9月25日（水）10:00～12:00	フレイル予防講座 ～認知症予防にも！～	藤沢市保健医療センターの健康運動指導士を迎え、フレイル予防のお話しや、簡単な運動を教えてもらいました。14名参加。講師:高橋健氏（藤沢市保健医療センター）
第1会議室	10月19日（土） 10:00～・14:00～	ミニ上映会「遠藤のお正月」	エントランス展示「ムラの祈り―民俗学者・丸山久子が記録した遠藤の歳事―」関連ミニ上映会。郷土歴史課からDVDを借用して上映。
湘南大庭市民センター体育室	10月26日（土）・27日（日） 両日とも9:00～15:00	湘南大庭ふるさとまつりパネル展示「図書館でマンガ沼」	藤沢市図書館で所蔵している名作まんがの紹介を絡めながら参加型（クイズ、シール貼りなど）の展示。
第1会議室	10月26日（土）10:30～11:30	講演会「盲導犬ってしってますか？」	盲導犬使用者に盲導犬と共に来ていただき、盲導犬の生活や盲導犬についてついてのお話しをしていただき、知識と理解を深める機会になりました。大人12名子ども7名参加。
第1会議室	10月27日（日）10:00～12:00	五七五であそぶはじめての 俳句講座	俳句の鑑賞の仕方を学んだり、句作する体験を通して、日常の生活の中で季節の喜びを見出したり、藤沢市の自然や歴史などに興味を持つきっかけとなる講座。講師:渡部有紀子氏（天為俳句会同人）17名参加

場　所	実施日時	行事名	内　　容
第1会議室	11月2日（土）14:00～15:30	図書館バックヤードツアー	利用者が普段見ることができない図書館バックヤード等を案内しました。医療情報、バリアフリー、みどりの本等、大庭館の特色であるコーナーも紹介しました。参加者9名。
第1会議室	11月3日（日）10:00～12:00	鉄道だいすき-おはなし会と鉄道模型	のりものいっぱいのおはなし会のあとは、クイズに挑戦したり、鉄道模型を走らせて楽しい時間を過ごしました。子ども11名､大人8名の参加がありました。 協力:立川豊氏
第1会議室	11月9日（土）14:00～15:30	文化講演会「民俗学者・丸山久子が歩いた遠藤」	丸山久子は柳田國男の門下生であり、藤沢市の民俗学研究を確立させました。その功績とともに、湘南ライフタウンができる前の遠藤の生活について知ることが出来る講座です。23名参加。講師:粂智子（日本民俗学会会員）
第1会議室	12月7日（土）10:00～11:30	クリスマスカードをつくろう☆	ブックトークで本を紹介したり、季節のカード作りを楽しみました。参加5名。
第1会議室	12月8日（日）9:30～15:15	リサイクルブックフェア 6回に分けて実施	毎年恒例のリサイクルフェアを開催しました。日頃図書館を利用していただいている皆様に無償で提供しました。6回に分けて実施。参加者216名。用意した資料、約南市民図書館146箱。
カウンター前	1月5日（日）	本の福袋	新年にあたり、成人・YA世代を対象として、テーマにそった2冊を1包にして貸し出ししました。包のカバー用紙はのしのデザインにし、おすすめのメッセージを書いたアンケートを同封しました。作成した49包の本は、1週間ほどですべて貸し出しされました。
第1会議室	2月15日（土）14:00～15:30	防災講演会　ほっとかない地域防災と役立つ備え～能登半島地震と東日本大地震から学ぶ～	能登半島地震と東日本大震災の被災地で支援活動を行い、現在、地域の防災に尽力されている中野氏（防災士・ぐるんとび一株式会社）を迎え、大地震に備える防災講演会を行いました。参加者24名。
第1会議室	2月17日（月）	施設向けリサイクルブックフェア	近隣の高齢者施設、障がい者福祉施設、縁側事業施設（32施設）を対象に通知し、リサイクルフェアを行いました。雑誌、文庫本、単行本を中心に無償で提供しました。高齢者施設3施設、縁側事業施設1施設が参加。
第1会議室	3月2日（日）10:30～11:30	大人のためのおはなし会	おはなしを語るボランティアの皆さんに、大人向けのおはなしを語っていただき大人の方にもおはなしを聞く楽しさやおはなしの魅力を知ってただく機会として毎年行っています。参加者17名。

南市民図書館			
場　所	実施日時	行事名	内　　容
児童展示1	4月23日（火）～5月12日（日）	こどもの読書週間「みんなでつくろう！！本の木」	こどもの読書週間に合わせ子どもたちに自分の好きな本を紹介してもらう企画、市内4館同時開催。（168枚）
おはなしのへや	5月11日（土）15:00～15:40	こどもの読書週間おはなしのつどい	毎年こどもの読書週間に行っている4歳以上向けの大型絵本等を使用するおはなし会。「食べ物」をテーマにブックトークも行った。参加人数　子ども14名、大人10名
YA展示コーナー	7月20日（土）～9月1日（日）	セレクトブック2024～夏休みの君に贈る3冊～	10代対象。参加者のQ&Aカードの回答を元に、YA担当がその人に読んでもらいたい本を3冊選書。
エレベーター入口	7月20日（土）～3月31日（月）	つながるチャレンジボード	YA世代がただ閲覧席を使うだけでなく、図書館に親しみをもってもらうことを目的として、10代を対象に匿名で目標や夢をカードに書いてもらい、専用ボードに掲示する。
第一会議室	7月26日（金）14:00～14:45	夏休みこども映画会「新・恐竜大進撃」	夏休みイベントとして開催、恐竜をテーマにした映画を上映したあと、恐竜の出てくる様々な児童書を紹介して、貸出に繋げた。参加人数　子ども15名、大人8名
第一会議室	7月28日（日）14:00～15:00	講演会「鵠沼海岸の変遷」	藤沢市とアメリカ・マイアミビーチ市姉妹都市提携65周年を記念し、提携の経緯や交流の歩み、海浜リゾートや鵠沼公民館の歴史についての講演会を開催。講師:鵠沼郷土資料展示室運営委員長　柳田敏雄氏　参加人数　大人22名
第一会議室	8月13日（火）13:30～15:00	おこづかい教室	藤沢市消費生活センターとの共催で、小学生を対象に開催。ゲームやクイズを通して、お金の使い方やおこづかい帳の記入方法を学び、発行されたばかりの新1000円札の様々な仕掛けを発見してもらった。講師:金融アドバイザー　秋山友美氏　参加人数　小学3～6年　14名
第一会議室	8月23日（金）14:00～15:00	夏休みこども映画会「特選　世界の名作童話1」	夏休みイベントとして開催、世界の名作童話4編がまとめられたアニメ映画を上映したあと、童話の絵本などを紹介して、貸出に繋げた。参加人数　子ども8名、大人7名
児童コーナー	8月25日（日）10:00～12:00 14:00～16:00	くまちゃんはどこ	夏休みイベントとして開催、図書館のなかで、くまが持つキーワードを探しながら、本の配置など学ぶ。キーワードは国名の穴埋め問題。おはなしのへやでは、世界各国の絵本や地図などの資料を展示、貸出もした。参加人数　子ども41名、大人27名

場　所	実施日時	行事名	内　　容
第一会議室	10月5日（土）13:30～16:00	ミニ解説＆特別映画会 「おいしい給食」	行政支援展示「地産地消ってなあ～に」の担当部署、藤沢市農林水産課のご協力をいただき、ミニ解説講座を実施。小学生高学年からが対象。30分の講座のあと、映画を上映し、楽しんでいただいた。地産地消や給食に関する資料を展示し、貸出に繋げた。講師:農業水産課　河原崎尭典氏　参加人数　21名
第一会議室	10月20日（日）・27日（日） 13:00～16:00	こどもマンガ教室	2000年から続いている、プロの漫画家による小学生向け人気講座。二日間にわたり、スクリーントーンを使ったマンガの描き方を学んだ。作品集を製作し、後日、参加者に配布している。講師　大山哲也氏　参加人数　9名
第一会議室 茅ケ崎市	講座10月24日（木）10:30～12:30 散策10月25日（金）9:30～12:30	文学歴史散歩「城山三郎のまなざし」～経済小説の開拓者が暮らした茅ヶ崎～	経済小説の先駆者である城山三郎について、彼の生い立ち、経歴および多くの名著として残された作品の真髄を掘り下げ、講座で解説。翌日には彼の執筆活動の地である茅ケ崎市南部を散策した。講師:松木謙一氏＆藤沢My Winds　参加人数　19名
おはなしのへや	10月26日（土）15:00～15:40	読書週間　おはなしのつどい	恒例の“あおむしたいそう”から、大型絵本、紙芝居、パネルシアター、ペープサート、手遊びなど、盛りだくさんの内容の特別なおはなしかいを実施。参加人数　27名
第一会議室	11月2日（土）13:30～14:59	読書週間映画会「赤毛のアン」	読書週間行事の一つとして、名作文学が原作である映画を上映。「カナダの自然の風景が素晴らしく、癒された」等々の感想をいただいた。　参加人数　19名
おはなしのへや	11月16日（土）10:00～12:00	鉄道模型であそぼう	鉄道模型Nゲージを展示し、希望する子どもに走行させる。同時に鉄道に関するおはなし会を行い、貸出や利用促進につなげる。参加人数　Nゲージ　55名（子ども32名、大人23名）　おはなし会49名（2回合計）

場　所	実施日時	行事名	内　　容
第一会議室	11月16日（土）11:15～12:00 15:15～16:00	駅員さんによる特別講演会 「小田急藤沢駅の今後」と 「駅員の一日」	ODAKYU湘南GATEとの共催事業。小田急電鉄職員3名の方に、現在大規模改良工事中の「藤沢駅の今後」と、駅員の業務やバックヤードレポートなどの「駅員の一日」についてお話いただいた。　参加人数　47名（2回合計）
第一会議室	12月21日（土）13:15～14:45	ミニ講座＆ギャラリートーク 「えとの郷土玩具～とり・いぬ・い～」	郷土歴史課との共催事業。常設展示室において令和3年度から毎年継続している展示「えとの郷土玩具」シリーズの最終回。今回は「とり・いぬ・い」及び次年度の干支である「み」についても、郷土玩具の歴史、込められた願いなどをお話いただいた。参加人数　6名

② 児童行事

『おはなし会』

辻堂市民図書館	湘南大庭市民図書館	南市民図書館
50回開催 342名参加	46回開催 478名参加	51回開催 665名参加

『おひざのうえのおはなし会』

辻堂市民図書館	湘南大庭市民図書館	南市民図書館
22回開催 368名参加	23回開催 378名参加	24回開催 638名参加

『保育園おはなし会』

辻堂市民図書館	湘南大庭市民図書館	南市民図書館
11回開催 297名参加	13回開催 298名参加	実施なし

③ 映画会

辻堂市民図書館	湘南大庭市民図書館	南市民図書館
72回開催 1,555名参加	14回開催 288名参加	16回開催 341名参加

・館内展示の実施

辻堂市民図書館	湘南大庭市民図書館	南市民図書館
62種	200種	62種

・研修の実施

〇辻堂市民図書館

委託された図書館業務を確実に遂行するために、日々自己研鑽の意識を維持し、図書館運営に必要な知識や技術の習得、向上とともに、多様な利用者に対するサービスを学び、情報の共有化を図ることに努めた。

図書館業務向上のため「宅配サービス」「点字図書館」について研修を行った。それぞれの業務の内容を知り、情報を共有することで、利用者への配慮や対応など多くのことを学ぶ機会を得た。

「レファレンス演習」研修では、多方面にわたるテーマのレファレンス問題を、異なる職制の少人数のグループで行う事で、求められている情報の精査・検索・資料提供の方法等が多彩にあるという事を確認、共有することができた。勤務経験の幅があるため、新人から熟練者まで一緒に行う研修は重要で、図書館サービスに対する姿勢、業務に対する共通の意識を高めることができた。当研修は、図書館業務に携わる上で必要な研修であり、資料を知り利用者へのレファレンスサービス向上のためにも、来年度も引き続き継続していきたい。

避難訓練は避難誘導訓練と館内の消火設備の確認を行った。また火災・地震などの災害時等、停電が起きたら館内はどうなるか、どのような事に注意し行動すればよいのか、などの実践も行い、非常時に落ち着いて対応できるよう各自の危機管理意識を高めた。

日常業務の中で個人情報を取り扱う機会が多いため、事務局長の河村氏から、図書館における個人情報の取扱いについて学び、注意すべき点について再確認した。

主任は外部研修に積極的に参加し、その成果がスタッフ・サブスタッフ全員のスキルアップにつながるよう館内での共有に努めた。

〇湘南大庭市民図書館

委託された図書館業務を確実に遂行するために、従事者の図書館運営に必要な知識や技術の習得に努め、多様な利用者への対応力を高めることを目標にし、研修を実施した。全体研修は5月、9月、11月、2月の4回行った。

防災研修では、職員全員で非常口や非常用具の配置場所の確認をし、その後、非常時に利用者を安全に誘導するための避難経路を確認し、起震車の体験を行い、防災意識の向上を図った。

また、大地震の際の避難誘導訓練を全体で行い、非常時の具体的な避難行動を実際に行うことで、どのようなことに注意して行動すべきかを各グループで確認した。その後全体の話し合いで情報共有を行い、全体の危機管理意識の向上に努めた。

アクセシビリティ研修では、藤沢市障がい福祉課職員より障がいのある方に対する合理的配慮についてお話いただき、正しい理解と適切な支援の在り方を学んだ。障がいを持つ方へ声がけする時の配慮や、日々の業務の中でのコミュニケーションの取り方など、具体的なお話もしていただき、学びの多い研修となった。また、「点字図書館について」というテーマで、点字図書館による座学研修を行った。点字図書館の業務内容や役割、利用の仕方、点字や録音ボランティアについてなど詳細にお話しいただき、初めて知ることも多く大変有意義な時間となった。点字図書館の蔵書や貸出方法、ボランティアについての具体的な知識だけでなく、目の不自由な方とのかかわり方や配慮、カウンター対応で気を付けることなど日々の業務で活かせるヒントも学ぶ場となった。

事務局長の河村氏から、図書館における個人情報の取扱いについて学び、個人情報保護の意味と通常の図書館業務の中で確認すべき様々な事例を挙げ、個人情報の大切さについて再確認した。

また、本年度は「まわし読み新聞」のワークショップ研修を取り入れた。新聞作成を共同作業で行うことで、読む力、話す力、作る力を鍛え情報の編集力を身に着けるとともに、メンバーのお互いを認め合い連帯感を高め、業務への意識の向上に繋げることができた。

主任の外部研修は、資料掲載、オンライン研修も含め、積極的に参加し、情報を共有した。

〇南市民図書館

平日夜8時までの開館、月1回の休館日といった業務形態である当館は、日頃はもとより唯一の休館日においても充分な研修時間を確保できない状況であるが、委託された図書館業務を確実に遂行するために図書館運営に必要な知識や技術の習得、および多様な利用者への対応力を高めることを目標に研修を行ってきた。

全体研修は4回実施した。5月は棚活動に向けてのキックオフミーティングとし、利用者が惹きつけられるような、そして手に取りやすい魅力的な棚にするため担当ごとの話し合いの場とした。9月は小田急ビルサービス担当者よりODAKYU湘南GATE内の避難経路や非常時の施設安全装置についての説明、および点字図書館職員より点字図書館についてのレクチャーを受けた。

非常時の避難経路を確認するとともに、当館でも時々来館される視覚障がい者への介助方法を具体的に学ぶことが出来た。12月は個人情報保護研修と地震・火災発生時の避難誘導訓練を行った。2月は避難誘導訓練を振り返り、利用者サイドや図書館員サイドから気づいた課題や問題点をグループで話し合った。さらに棚活動のまとめを行った。

スタッフおよびサブスタッフのチームミーティングは全体研修の前に行い、日々の業務の確認、さらにより正確に的確な業務を全員が行えるようチーム全員で活発な意見交換をしながら、チーム力の向上に努めた。棚活動においては、今年度は全員が2部門を受け持ち、担当主任と連絡を取り合いながら年間を通して各自の業務の時間内で創意工夫をしていった。また主任は、担当としての専門分野の外部研修にはできるだけ参加し、研鑽に励んだ。

①内部研修

辻堂市民図書館

・全体研修（5回実施）

日　付	時　間	対象	内　　容	講師等
6月9日	13:50～ 15:30	全員	個人情報について	河村事務局長
7月16日	13:10～ 15:00	全員	藤沢市点字図書館の役割について学ぶ	総合市民図書館館長補佐　倉田岳氏
10月21日	13:10～ 15:30	全員	藤沢市でどのような経緯で宅配サービスがはじまり、現在の活動に繋がっているのか、を学ぶ	河村事務局長
12月16日	13:10～ 15:30	全員	避難経路・消火器・消火栓の確認	防災DVD、管理職
2月17日	13:10～ 15:30	全員	レファレンス演習 （レファレンスサービス力の向上）	管理職

・スタッフ研修（5回実施）

業務確認と日常業務の向上のための話し合いなどを中心とした研修を実施した。

・サブスタッフ研修（5回実施）

業務確認と日常業務の向上のための話し合いなどを中心とした研修を実施した。

・棚活動（通年）

誰もが使いやすい図書館にするには、まず図書館にある資料や情報が見やすい、探しやすい、手に取りやすい環境が重要と考え、全員で担当の棚を持ち、年間を通じ棚活動を実施した。また全体研修日に各棚担当で集まり、日常業務で得た気づきや情報などを出し合い検討し、棚活動を充実させた。

湘南大庭市民図書館

・全体研修（4回実施）

日　付	時　間	対象	内　　容	講師等
5月24日	14:00～ 15:00	全員	①防災研修「非常時の行動と防災用具の設置場所の確認」	①管理職
	15:00～ 16:00		②地震体験車の体験	②防災安全部危機管理課
9月30日	13:00～ 14:00	全員	①「心のバリアフリーについて」	①藤沢市障がい福祉課
	14:00～ 16:00		②防災啓発DVD及び避難行動訓練	②管理職

日　付	時　間	対象	内　　容	講師等
11月25日	13:00～ 14:00	全員	①個人情報保護研修	①河村事務局長
	14:00～ 16:00		②ワークショップ研修「まわし読み　新聞の作成」	②管理職
2月10日	13:00～ 14:30	全員	①「点字図書館について」	①総合市民図書館館長補佐　倉田岳氏
	14:30～ 16:00		②チーム活動報告	②管理職

・スタッフ研修（4回実施）
　全体研修日に業務確認と日常業務の向上のための話し合いなどを中心とした研修を実施した。

・サブスタッフ研修（4回実施）
　全体研修日に業務確認と日常業務の向上のための話し合いなどを中心とした研修を実施した。

・棚活動（3回実施）
　利用者にわかりやすく魅力のある棚を目標として、全員で担当の棚を持ち、年間を通して活動した。休館日に設定している年３回の活動日には、日々の業務の中での気づきや課題を持ち寄り、担当書架のよりよい配架の仕方や書架展示などについて検討した。

南市民図書館

・全体研修（4回実施）

日　付	時　間	対象	内　　容	講師等
5月24日	13:15～ 15:00	全員	通年型棚活動のキックオフミーティングとして、担当ごとに集まり、年間目標や活動方法の話し合いを行った。	
9月9日	①11:00 ～12:00	全員	①ODAKYU湘南GATEの非常口、非常階段等、防災施設の確認を行った。	①森芳則氏 （小田急ビルサービス）
	②13:30 ～15:00		②点字図書館の機能、資料、様々なボランティア活動を知り、さらに全盲や弱視の方の誘導方法について学んだ。	②総合市民図書館館長補佐　倉田岳氏
12月9日	①13:15 ～14:00	全員	①個人情報保護について	①河村事務局長
	②14:10 ～15:00		②防災訓練・避難訓練として、地震発生時、および派生して起こった火災発生時の利用者誘導についてシミュレーションをし、利用者への声掛け、誘導方法、図書館スタッフとしての報告・連絡方法を確認した。	
2月10日	①13:15 ～14:30	全員	①12月に実施した避難誘導訓練について、グループに分かれて問題点、今後の課題等を話し合った。	
	②14:30 ～15:30		②年間の棚活動について、まとめを行った。	

・スタッフ研修・サブスタッフ研修（4回実施）
　全体研修時に、サブスタッフ、スタッフそれぞれの職制毎の時間を取り、業務確認や新しい業務の研修および諸課題に対する改善策等の話し合いを行い、業務への理解を深め窓口業務の向上に努めた。

・棚活動（通年）
　魅力ある棚となることを目指し、全員が2か所の棚の担当を持ち、担当主任と連絡を取り合いながら年間を通しての棚活動を行った。分かりやすく、手に取りやすく、また汚破損などの事故資料が棚に放置されたままにならないよう、日頃からの資料の状態確認やミニPOPを添えるなどといった工夫を行った。全体研修では、同じ棚担の担当者が集まり進捗状況や課題等を確認した。

②外部研修
　辻堂市民図書館　23回　32名参加　　湘南大庭市民図書館　17回　17名参加
　南市民図書館　　17回　17名参加

（2）図書利用の普及啓発事業
　図書館運営事業の各種行事活動の中で実施。当法人の独自事業としては実施せず。検討部会の立ち上げを行い、具体的検討を開始した。

（3）読書推進に関する事業
　図書館運営事業の各種行事活動の中で実施。当法人の独自事業としては実施せず。検討部会の立ち上げを行い、具体的検討を開始した。